



# 野木小だより

平成27年12月9日

— 第9号 —

野木町立野木小学校長  
江田 裕之

## 実りの多い臨海自然教室となりました！

11月11日(水)～13日(金)、5年生20名は、茨城県銚田市のとちぎ海浜自然の家で2泊3日の



宿泊学習を行いました。1日目は、社会科の学習の一環として新日鉄住金(株)鹿島製鉄所を見学しました。広大な敷地の中で、鉄板が作り出される

工程を初めて目にし、驚きを隠せませんでした。2日目は、さんまの干ものづくりに挑戦しました。



慣れない手つきでさんまを開き、2尾の干ものを作ることができました。午後は新橋小と交流し、合同班によるウォークラリーを楽しみました。

中学校で楽しく生活するための準備となったことでしょう。夜は、潮騒の音を聴きながら、



星空を観察しました。雄大な海をバックに、美しい流れ星やスバルを見ることができ、感動を共有しました。3日目は、アクアワールド(茨城県大

洗水族館)でイルカショーを観賞したり、グループに分かれてペンギンや珍しい魚などを見学したりしました。



3日間の様々な体験をおして、日頃は気づかなかった友達の意外な一面や仲間とともに過ごす楽しさや心地よさなどを実感しました。

一人一人の自覚や責任、学級集団としての団結力が大きく高まった学年行事でした。

## 校内持久走大会 多くの皆様のご声援を力に、全力を出し切りました！

11月27日(金)、本校の晩秋の風景を象徴するような枯葉が舞い散る中、校内持久走大会を実施しました。子どもたちは、登校後にそれぞれ校庭を走り、朝の活動や体育の時間に練習やコースの試走を行って大会に臨みました。「自分の目標記録に向かって最後まで走ること」「あきらめたり逃げようとするもう一人の自分に勝つこと」の2つを目標に掲げました。



1・2年生は、1000m、3・4年生は、1500m、5・6年生は、2000mを走ります。児童会のマスコット「のっぎー」も応援にかけつけ、大会を盛り上げました。学年を問わず、子どもたちの全力を出し切って走る真剣なまなざし、ゴール後の充実感あふれる表情は、実に爽やかでした。トラック内では、他学年のレースを応援する子どもたちの姿がありました。



最後の力を振り絞ってトラックに入って来た子どもたち一人一人に、「がんばれ、がんばれ」の大声援が校庭に響き渡りました。校内持久走大会をとおして、また学校のまとまりが強くなったように感じました。そして、目標に向かって努力することの大切さや苦しいことから決して逃げずに我慢することを学んだ持久走大会となりました。



沿道を埋め尽くすほどの地域の皆様や保護者の皆様、温かな声援を送っていただきありがとうございました。

## 七歳合同祝 皆で成長を喜び合いました！

11月13日(金)、本校体育館において、野木学区七歳合同祝が開催されました。七歳合同祝は、野木町と野木学区分館の主催で実施されています。



次年度、本校への入学予定者は、女子6名、男子10名、計16名です。やや緊張の面持ちで式に臨んでいました。式典後のアトラクションで

は、1年生19名が、詩「地球をおんぶ」の群読とリズムカルに動物を表現する「太鼓をドン」を披露しました。普段は、まだまだ幼さが残る1年生ですが、この時ばかりは、お姉さん、お兄さんになったようなたくましさを感じました。

来春に入学してくる16名の皆さん、小学校はとても楽しいところです。在校生をはじめ教職員一同、皆さんの入学を心待ちにしています。

## 自分や半報のよさを確認し合いました！

11月30日(月)～12月4日(金)を校内人権週間とし、自分の大切さとともに周りの人の大切さについて考える機会を設けました。

本校では、「自分のよさをを見つけよう」を合い言葉に教育活動を進めています。今回は、友達のよいところをカードに記入して手渡し、互いのよさを認め合い温かな人間関係を育成する取組を行いました。さらに、「こんなクラスにしたい」という思いが、どのよう



になっているのか、今後どんなことに力を入れるのかを発表しました。



子どもたち一人一人が、かけがえのない自分を大切に、友達との豊かな関わりをとおして互いを認め合う関係を築いてほしいと願います。

## 地域の伝統行事(提灯もみ祭)から多くのことを学んでいます！

12月3日(木)、野木神社では、鎌倉時代から始まったと伝えられる伝統行事「提灯もみ」が開催

されました。本校の前身である「乾時学舎」を含む142年の歴史の中で、野木神社は欠かすことのできない存在です。現在、2年生は、生活科「地域と生活」



の学習において、町たんけんをして見たことや気づいたことから学んでいます。3年生は、社会科「身近な地域や町の様子」において、神社の歴史

について宮司様から直接お話をうかがいました。5年生は、提灯もみの提灯を毎年奉納しています。3・4年生の一部の女子は、「五行の舞」を演じています。



古くから地域にまつわる伝統を大切に守り、継承すること、地域の繁栄を願うこと、多くの方の支えがあることなどを学ばせていただきました。

## 落ち葉掃き清掃 本校の風物詩です！

11月下旬から、本校では、朝の活動の時間において、全校児童と教職員による落ち葉掃き清掃が行われています。晩秋から初冬にかけての本校

の風物詩にもなっています。安全見守り協力者の小森芳一様には、この時期以外も連日校庭の清掃をしていただいています。さらに、今年度は、新たに落ち葉清掃ボラン



ティアの方々の協力を得ながら進めることができました。本校の支援者が増えていることに、地域の力強さを感じています。

